

土木学会 全国大会「100周年記念討論会」

「次の100年に向けて 土木技術者の 果たすべき役割とは」

日時：2013年 9月5日（木） 9:00～12:00

会場：日本大学生産工学部 37号館101教室

基調報告

9:00～9:20

テーマ

「土木学会100周年事業について」

支部報告

9:20～9:50

テーマ

「支部の100周年にむけた取り組みと
土木技術者の役割」

パネルディスカッション

10:00～12:00

テーマ

「次の100年に向けて土木技術者の
果たすべき役割とは」

入場無料

土木学会 全国大会に参加登録していない
方でも自由にご入場いただけます

2014年11月24日に、公益社団法人土木学会は創立100周年を迎えます。この100年の間、わが国をとりまく環境は大きく変化し、土木界・土木学会に求められる社会的な要請もまた大きく変化してきています。土木学会は、100周年を迎えるにあたり、この変化の中で、これからの土木が何をビジョンとし、何をすべきかを考え、また、その結果を行動につなげていくために、「100周年記念討論会」を全国大会において開催しています。土木学会の全国大会は、全国から延べ2万人を超える人が集まる大きな大会であり、会員間の意見交換や情報共有を行う絶好の機会となっています。この機会を活かし、2010年度には『「土木」の原点と100周年』、2011年度には『市民工学への回帰』、2012年度には『土木界・土木学会は、これまで何をしてきたか、これから何をすべきか』というテーマで議論を行ってきました。本年度は、『次の100年に向けて土木技術者の果たす役割とは』というテーマを掲げ、未来社会に向けて土木技術者が果たすべき役割について他分野の技術者とともに語りあう討論会を開催します。

総司会：日比野 直彦 政策研究大学院大学准教授／土木学会100周年事業実行委員会副幹事長、
土木学会将来ビジョン策定特別委員会副幹事長、企画委員会みらい構想小委員会委員長

■ 基調報告 9:00~9:20

Theme

「土木学会 100 周年事業について」

藤野 陽三 東京大学特任教授／土木学会100周年事業実行委員会委員長

■ 支部報告 9:20~9:50

Theme

「支部の100周年へ向けた取り組みと土木技術者の役割」

関東支部 **福田 敦** 日本大学教授／関東支部長、土木学会100周年事業実行委員会支部部会長

中部支部 **水野 貢** 愛知県建設部／中部支部副幹事長

中国支部 **蒲原 幹夫** 広島県土木局／中国支部幹事長



■ パネルディスカッション 10:00~12:00

Theme

「次の100年に向けて土木技術者の果たすべき役割とは」

Program

- 【10:00~10:05】 開催挨拶
- 【10:05~10:55】 〈第一セッション〉
各専門分野での技術者の役割
- 【10:55~11:05】 〈第二セッション〉
土木技術者への期待
- 【11:05~11:45】 〈第三セッション〉
ディスカッション
- 【11:45~11:55】 会場の参加者との質疑
- 【11:55~12:00】 総括

コーディネーター

屋井 鉄雄

東京工業大学教授
土木学会100周年
事業実行委員会
社会貢献事業部会長
土木学会将来
ビジョン策定特別
委員会副委員長



パネリスト

大木 聖子

慶応義塾大学准教授



柄谷 友香

名城大学准教授



橋本 鋼太郎

土木学会会長



藤井 聡

京都大学教授
土木学会100周年
事業実行委員会
広報部会長
内閣官房参与



松本 高広

㈱松本社寺建設
代表取締役
日本伝統建築技術
保存会副会長
文化財建造物保存
技術保存連盟理事
中央工学校
木造建築科講師





土木学会 全国大会
「100周年記念討論会」

主 催
土木学会100周年事業実行委員会